

平成 26 年 10 月 吉日

各 位

OAT アグリオ株式会社

「エクシレル®SE」新規登録認可のご案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、かねてよりご協力を賜りました殺虫剤「エクシレル®SE」の登録が平成 26 年 10 月 3 日付けにて認可されましたので、下記の通りご案内申し上げます。

今後とも、皆様のご指導ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

商品名 : デュポン™エクシレル®SE (第 2 3 5 6 0 号)
OAT エクシレル®SE (第 2 3 5 6 2 号)

有効成分・% : シアントラニリプロール・・・・・・・・・・・・ 10.2%

登録年月日 : 平成 26 年 10 月 3 日

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	シアントラニプリ ロールを 含む農薬の総使 用回数
りんご	モモシンクイガ ハマキムシ類	2500～ 5000倍	200～ 700ℓ/ 10a	収穫 前日 まで	3回以内	散布	3回以内
	キンモンホソガ ギンモンハモグリガ	5000倍					
もも ネクタリン	モモハモグリガ	2500～ 5000倍					
なし	ハマキムシ類	2500倍					
おうとう	オウトウショウジョウバエ						
ぶどう	ハスモンヨトウ	2500～ 5000倍					
かんきつ	チャノキイロアザミウマ アゲハ類 ミカンハモグリガ ミカンキジラミ	5000倍					
茶	ヨモギエダシヤク	2000倍	200～ 400ℓ/ 10a	摘採7日 前まで	1回		1回

[使用上の注意事項]

- (1) 使用前によく振ってから使用すること。
- (2) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (3) 散布液調製後はできるだけ速やかに散布すること。
- (4) 石灰硫黄合剤、ポルドー液などアルカリ性薬剤との混用はさけること。
- (5) 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節すること。
- (6) ぶどうの幼果期（小豆大）から果粒肥大期の散布は、果粉の溶脱のおそれがあるので使用しないこと。新梢伸長期から小豆大期前および袋かけ以降に使用すること。
- (7) 過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用すること。
- (8) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- (9) ミツバチに対して影響を与える恐れがあるので、散布の際はミツバチ及び巣箱にかからないようにすること。また、散布直後から1日後まではミツバチを散布区域外に移動させるか、巣門を閉じること。
- (10) マメコバチに対して影響を与える恐れがあるので、マメコバチの訪花期間中は散布しないこと。
- (11) 適用作物群に含まれる作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してからしよすること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (12) 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理すること。洗浄水はタンクに入れること。
- (13) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初め

て使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

[安全使用上の注意]

- (1) 誤飲などのないよう注意すること。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (5) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (6) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

[水産動植物に関する注意事項]

使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきることを。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

[貯蔵上の注意]

直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。

エクシレル®SE、デュポン™は米国デュポン社の登録商標および商標です

以上